



# 東っ子

いわき市立小名浜東小学校だより  
令和元年度 第5号  
令和元年7月18日  
発行者：校長 鈴木 廣美

## 安全で楽しい夏休みに

明日19日（金）は、第1学期の終業式です。

今年は、天皇即位に伴う10連休や、土曜授業などがあり、大人にとっても、子どもにとっても、普段とは違った特別な学期でした。

授業日数が69日と、例年より3日程少ない1学期でしたが、子どもたちは、各教科の授業や運動会・避難訓練・陸上大会・防犯教室・七夕集会等々たくさんの学校行事や見学学習を通して、知識や社会性を培ってきました。

さて、明後日から37日間の夏休みが始まります。夏休みは、1学期の登校日の半分以上の日数があります。子どもたちは、担任の指導の下、生活や学習の計画を立ててきました。いよいよ実行の時です。一日を家庭で過ごす夏休み。子ども達が、学習と生活の決まりを守って健康で安全に生活し、2学期の始業式に、学習と体験とで充実した頭と心と体になって登校するのを願っています。

夏休みで大事なことは、家族が子どもの頑張りに励ましの言葉をかけることです。家族の応援は、作文やポスター制作、観察や運動、1学期の復習などの学習や自由研究のエネルギーになることは間違いありません。お子さんの学習や生活態度について、毎日の言葉かけをお願いします。



## 通学路点検をしました

7月3日に通学路点検をしました。

いわき東警察署、いわき市教育委員会、県と市の道路担当、区長、学校とで、通学路を点検して歩きました。特に古湊地区の信号のない横断歩道（通学路は、遠回りでも信号のある所）等、道路の白線の状態や標識、交通量などを点検しました。

学校では、子どもたちに交通ルールを守るよう、しっかりと指導することを確認しました。

夏休み中も、交通事故がないように、家族全員で気をつけていきたいものですね。



## 花のある学校に～花国さんのプレゼント

学校の玄関には、子どもたちが手入れしているプランターのベゴニアやパンジーの他に、バラやカーネーションがお目見えすることがあります。子どもたちの心を豊かにする一役にと、お花屋さんの「花国」さんが生花を届けてくださるのです。子どもたちもきれいな花に目をとめて、「なんていう花かな？」と花の名に興味をもつ様になってきました。花が見る人みんなの心を和ませています。ありがとうございます。

# 図書館&読み聞かせボランティアの皆様へ感謝！

図書館に関するボランティアには、本の修理や書架の整理をしたり、図書室の季節の掲示物を作成したりする「図書館ボランティア」と子ども達への読み聞かせを行う「読み聞かせボランティア」の2つがあります。本校は、どちらも年間計画に沿って定期的に運営されており、子どもたちの読書環境は恵まれています。おかげさまで、図書館はいつも満員です。新聞コーナーもでき、学習に役立っています。

年に8回予定されている読み聞かせは、本校保護者の他にも、PTAのOBや地域の方々にたくさんの協力を頂いています。朝の8:00から8:10までの10分間ですが、読み聞かせは子どもの想像を広げています。子どもたちには、夏休み中もよい本に出合って、読書を好きになってほしいと思います。



## 楽しかったね！おでかけアリオス！



7月11日に、本校音楽室で「おでかけアリオス」を開催しました。これは、いわき芸術文化交流館アリオスが、プロの演奏家と一緒に学校の音楽室に「おでかけ」してきてくれるのです。今回は2年生が、トランペットの演奏を楽しみました。

2年生の子どもたちは、とても積極的で、楽器体験コーナーでは、トランペ



ットを吹く体験に、たくさん子どもたちが手を挙げ、3名がチャレンジしました。大人でも、初めての時は、音がならないそうですが、音を出すことに成功した子もいて、大いに盛り上がりました。これを機会にトランペットに興味を持つ子が増えるといいですね。

## 情報モラル～メディアの正しい使い方

「東っ子」第4号で特集したように、子どもたちにはメディアの正しい使い方の指導が必要です。7月10日、5・6年生がいわき市メディア指導員の根本弘樹さんに、携帯電話やスマートフォンの使用で事件に巻き込まれた例などを具体的に説明していただき、情報モラルを学習しました。夏休み中、事件に巻き込まれたりしないよう、ご家庭で、確認と見守りをお願いします。

